

富谷市では、令和2年から市内産の農産品を使用したお菓子の魅力を多くの人に知ってもらいたいという思いから、市内のスイーツ専門店やパン専門店、秋のとみやスイーツフェアを開催している。令和6年は13店舗が協力。9月28日から10月14日に開催され、市の特産品であるブルーベリーやシャインマスカット、はちみつをふんだんに使用したショートケーキやタルト、パフェやだんごなど創意工夫を凝らした商品が店頭で並んだ。

期間中はスタンプラリーも実施し、店舗で対象商品を購入するとスタンプが貰える。当選者には、参加店舗で使える商品券や焼き菓子がプレゼントされる。

市では秋のフェアのほか、7月にブルーベリースイーツフェアを実施しており、

市の担当者は「今後もイベントを通して、市の特産品の魅力を発信していけるよう努める」としている。

## 令和6年に販売されたスイーツ



【記事提供】 富谷市農業委員会